

# 会 派 代 表 質 問 通 告 書

令和 8年 2月 24日

高島市議会議長 河越 安実治 様

会 派 名 ( 誠真会 )

高島市議会議員 8番 廣部 真造

次の事項について質問いたしたいので通告します。

※質問項目（番号）が2以上ある場合は、次のどちらかに○をつけてください。

- ・質問番号1の用紙にだけご記入ください。
- ・質問が一つだけの場合は必然的に1となりますので、記入は不要です。

初問は { 1. 全項目一括質問一括答弁  
2. 項目ごとに一括質問一括答弁

(質問番号1) 発 言 事 項	施政方針について
要 旨 (項目だけでなく、質問の趣旨が理解できるように記入してください。)	
市長就任から約1年が経過しました。本定例会初日の施政方針と昨年の所信表明や施政方針などの整合性を確認しながら以下の通り質問をさせていただきます。	
○昨年、掲げられた項目ごとでの現状の自己評価を伺います	
所信表明において3つの緊急課題の解決と新しい高島をつくる7つのビジョン。そしてこれらを実現するための3つの土台を述べられています。	
緊急課題の1点目『JR湖西線の強風対策と国道の整備』。2点目『いちご農園補助金約3億7千4百万円未返還事案』。3点目『新しいごみ処理施設の整備』。	
7つのビジョン1点目『仕事をする人、暮らす人でにぎわうまちづくり』。2点目『経済効果を高める観光まちづくり』。3点目『活力ある強い産業を育むまちづくり』。4点目『恵まれた子育て・教育環境で未来を担うひとづくり』。5点目『人と人とながかり、健康で生涯活躍できるまちづくり』。6点目『様々な災害に備える防災システムづくり』。	

7点目『高島らしい環境、文化、歴史に恵まれたまちづくり』。

3つの土台1点目『情報公開の徹底による、クリーンで信頼できる、市民に向けた市政の実現』。2点目『高島市の厳しい財政状況への対応』。3点目『市民や市内民間事業者と一緒にまちづくりを立案して実施する新たな体制づくり』

ご自身で述べられたこれらの項目についての自己評価をまずはお伺いします。

また、先日の開会のあいさつや施政方針の内容についても下記の通り質問いたします。

① 厳しい財政状況に対してのコスト意識や歳出の工夫、ポテンシャルを活かすと発言されました。具体性がないので、具体的な説明を伺います。

とりわけ、財政状況への対応で、予算編成に際して、どのような指示をされたのか。また、その理由について伺うものであります。

② 地域の価値や強みの認知とそれらを活用する意識をもって、市役所の外に向けた動きを強めるなど官民共創を実践する旨の発言もありました。具体的にどのような結果を期待しているのかを伺います。

③ 市役所組織の在り方について

今期定例会に提案された議案の中に新たに市長直轄組織の設置に関する条例案があります。組織機構を改編するという事は、目的があるはずですが、政策部の所掌事項を変更してまで組織改編をする。現状では対応、解決できない課題が整理され、改編を決定されたと考えます。現状の課題と組織改編により期待される課題解決の内容について伺います。加えてなぜ現状のままでは解決できないと判断したのかその理由についても伺います。

④ 地域おこし協力隊の取り組みによる目的が不明確であるので明確に説明をしていただきたい。加えて都市部からの人の流れを作るために空き家を「地域のにぎわいの場」へ転換するモデルづくりを進める旨の発言もありました。このモデルづくりは何を目的としているのか伺います。

⑤ 公共交通機関を利用した観光推進事業において、なぜ近江今津駅周辺地域を限定されたのか伺います。加えて当該地域の魅力を高めるとは具体的な目標を伺います。

⑥ スポーツを軸とした地域づくりとはどのようなものか伺います。

- ⑦ 保育人材の確保と定着への各種支援策は何か新たに検討しているのか伺います
- ⑧ マキノ小学校の新築に際しては地域産木材を始めとする木材をふんだんに使用するなど環境に配慮した魅力的な新築校舎の整備の環境とは何を意味しているのか伺います。
- ⑨ 発酵のまちづくり推進事業がなぜ地場産業の付加価値を高めるのか伺います。
- ⑩ 有機農業推進事業を実施しオーガニックビレッジ宣言を目指すことが、誰にとってどのような結果が期待できるのか伺います